

水谷 規男

高等司法研究科・教授

【研究】

2025年度は、再審法の改正問題を中心に研究に取り組んだ。その成果として、科学研究費による共同研究の成果である論文集『刑事再審制度の総合的研究』において『再審と検察官』の章を分担執筆し、法制審議会刑事法(再審関係)部会に向けた意見を4名の研究者の共同で公表するなどした。

【教育】

昨年度までと同様、高等司法研究科においては、刑事訴訟法応用、少年法の一部の授業を行い、裁判実務基礎刑事、模擬裁判(刑事)の科目代表者として授業を統括した。法学部の犯罪者処遇法の授業では、授業の1回分として、大阪刑務所の参観を実施した。この参観については、参加した受講者から、座学では学ぶことのできない貴重な体験であるとの高い評価を得た。

【管理運営】

部内委員としては、教務委員会委員を務め、CBT方式での期末試験の試行に向けての準備を担当した。このほか、学内の委員会としては、歯学部付属病院医療安全監査委員、治験審査委員を務めた。

【社会貢献】

兵庫県弁護士会の死刑制度検討PTの学習会、シンポジウムに講師として参加した。自治体の学識経験者委員として、三重県犯罪被害者等支援施策推進協議会員を務めた。

【特記事項】

特になし。